



おう ひつじ か 王さまになった羊飼

まつ せ なな お
松瀬七織再話

イ・ヨンギョン 絵

ふくいんかんしょてん
福音館書店

羊飼いの男の子は、ある日、うさぎにわずかな食
べものを分けてやりました。うさぎはまいにちやって
くるようになり、ちやうど百日目、天の神にすがたを
変えると、お礼に、「どうぶつのことばがわかるようにな
りたい」という男の子のねがいをかなえました。
さずかった力で王さまの使い
の馬を助けた男の子は、王子の
耳をなおしてほしいときゅうでん
までつれていかれます。
欲のない、心優しい男の子が
幸せになるチベットの昔話。

